

事業所名

PARCじょうよう

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2024年

10月

20日

法人（事業所）理念		リハビリテーション専門職や保育士等が密に連携を取りながら、お子様ひとりひとりに合わせたオーダーメイドプログラムを立案・実施し、お子様の“できた”を創造できるよう支援します。 また、子育て支援としてペアレントトレーニングを行い、ご家庭での日常生活においてのお悩みや不安、喜びなどを傾聴し、成長と一緒に分かち合い、子育てを楽しむことが出来るように手立てを行います。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・PARCでの療育が、自宅や幼稚園・保育園での生活に繋がられるように、日常生活動作や幼稚園・保育園での活動を意識した支援をおこないます。 ・成功体験を積み重ね、「成長感」「有用感」「自己効力感」を感じ、自尊心を高める機会を増やせるような支援をおこないます。 					
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の維持・改善のため、利用時に保護者から情報収集を実施。 ・生活のリズムや生活習慣の形成のため、口腔機能の向上に向け、舌を使用した遊びを実施。睡眠の質の向上、排泄の自立に向け、感覚受容に関する評価を実施。 ・基本的な生活スキルの獲得のため、ADL動作訓練を実施。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢と運動・動作の向上のため、大型遊具等を使用し、感覚統合理論に基づいた支援を実施。 ・姿勢と運動・動作の補助的手段の活用のため、作業時、移動時の姿勢や動作評価、介入を実施。 ・保有する感覚の総合的な活用のため、視覚、聴覚、嗅覚、触覚、深部感覚、前庭感覚等の感覚の評価を実施し、各々の感覚の特性を把握した上で、支援を実施。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知の発達と行動の習得や、対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得のため、視覚、聴覚、嗅覚、触覚、深部感覚、前庭感覚等を用いた遊びを実施し、必要な情報のみを活用できるよう支援を実施。 ・空間・時間、数等の概念形成の習得のため、距離、広さ、大きさ、高さ、量、数等を含んだ遊びを実施。時計やタイマーを用いて数や時間の概念が形成できるよう支援を実施。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語の形成と活用のため、具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけながらコミュニケーションを実施。 ・言語の受容及び表出のため、他者と関わりを持つ遊びをおこない、相互的なコミュニケーションを取りながら、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど機会を含む遊びを実施。 ・コミュニケーションの基礎的能力の向上のため、言語での表出が難しい利用時に対しては、指差し、身振り、サイン等の活用をおこないながらコミュニケーションを図り、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援を実施。 ・コミュニケーション手段の選択と活用のため、文字・記号、絵カード、機器、手話、点字、音声等のコミュニケーション手段を適切に選択、活用し、環境の理解と意思の伝達が円滑にできるよう支援を実施。 ・読み書き能力の向上のため、ビジョントレーニングを含む遊びを実施。 					
人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・他者との関わり（人間関係）の形成のため、スタッフや他利用時と協力、対戦をする機会を含んだ遊びを実施。 ・自己の理解と行動の調整のため、視覚、聴覚、嗅覚、触覚、深部感覚、前庭感覚等を用いながら、見立て遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びを実施し、社会性の発達を促せるよう支援を実施。 ・仲間づくりと集団への参加のため、遊びの発達段階をもとに遊びの内容を熟慮し、遊びを実施。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育でのペアトレーニング ・家族からの相談や悩みに対しての助言 ・家族の休息、リフレッシュ 			移行支援		・保育園、幼稚園、学校等への情報共有
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・関係する放課後等デイサービス事業所や児童発達支援事業所、相談支援事業所に様子を報告するなど情報共有し、密な連携を図る 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・新入職員研修 ・法定研修(コンプライアンス、マナー・接遇、虐待防止、ハラスメント、感染症予防、人権) ・ケース検討会
主な行事等		季節に合わせたイベント					